2015.08 / Vol. 25 / Soccer Journal　デュッセルドルフ生活を楽しくするマガジン

フォルトゥナ通信

FORTUNA AKTUELL - Japanese Version

ブンデスリーガ2部 2015/16

2. BUNDESLIGA 2015/16

多くの好機を演出するも、結果に繋がらず

STARKE ANSÄTZE NOCH NICHT BELOHNT

選手インタビュー
カリム・ハグイ

INTERVIEW MIT KARIM HAGGUI

トレーニングキャンプリポート

BERICHT AUS DEM TRAININGSLAGER

BUNDESLIGA

YOKOHAMA

www.yokohama.de

横浜ゴム株式会社　月に一度は空気圧の点検を

YOKOHAMA tires – where car manufactures and tuner trust in.

Your YOKOHAMA tire partner in Düsseldorf

Winkler & Fries GmbH
contact partner: Dimitri Nachtigall

Flingerbroich 10
40235 Düsseldorf

Telephone:
0211-61016458

YOKOHAMA –
Technology Partner of

BRABUS

YOKOHAMA –
Official Football Sponsor

親愛なる日本人社会の皆様へ

Liebe japanische Fortuna-Freunde,

スポーツディレクター ラシッド・アツォウジ

Rachid Azzouzi, Sportdirektor

長いシーズンが開幕し、すでに2試合を消化しましたが、勝ち点という意味ではこの2試合では、残念ながら思うようなポイントを獲得することは出来ませんでした。しかし新チームは、常に情熱を持って最後まで諦めず、フォルトゥナのために全力で戦うという姿勢を示してくれています。

我々は今シーズン、1つの大きな目標を掲げています。それは我々のファンやパートナーらと共に、再び輝かしい栄光を掴み取ることです。このライン周辺で育ったデュッセルドルファーにとって、この街に大きな日本人コミュニティがあることは周知のことですが、このクラブの新しいスポーツディレクターとして、我々の目指していることを、日本人の皆様にも知っていただきたいと思っています。

我々フランク・クラマー新監督率いるチームスタッフと、そして新旧の選手たちを含めた新生フォルトゥナは、日本社会からも大きなご支援をいただけることを願っています。日本人のサポーターの皆様も含めたすべての方々の力を合わせることが出来れば、きっと我々はフォルトゥナの明るい未来を作っていけるはずです。共にエモーショナルに戦い、そして輝かしいシーズンにしていきましょう！

Impressum

Herausgeber 発行元:
Fortuna Düsseldorf 1895 e.V.
Flinger Broich 87
40235 Düsseldorf

Leitung 情報管理:
Kai Niemann (medien@f95.de)

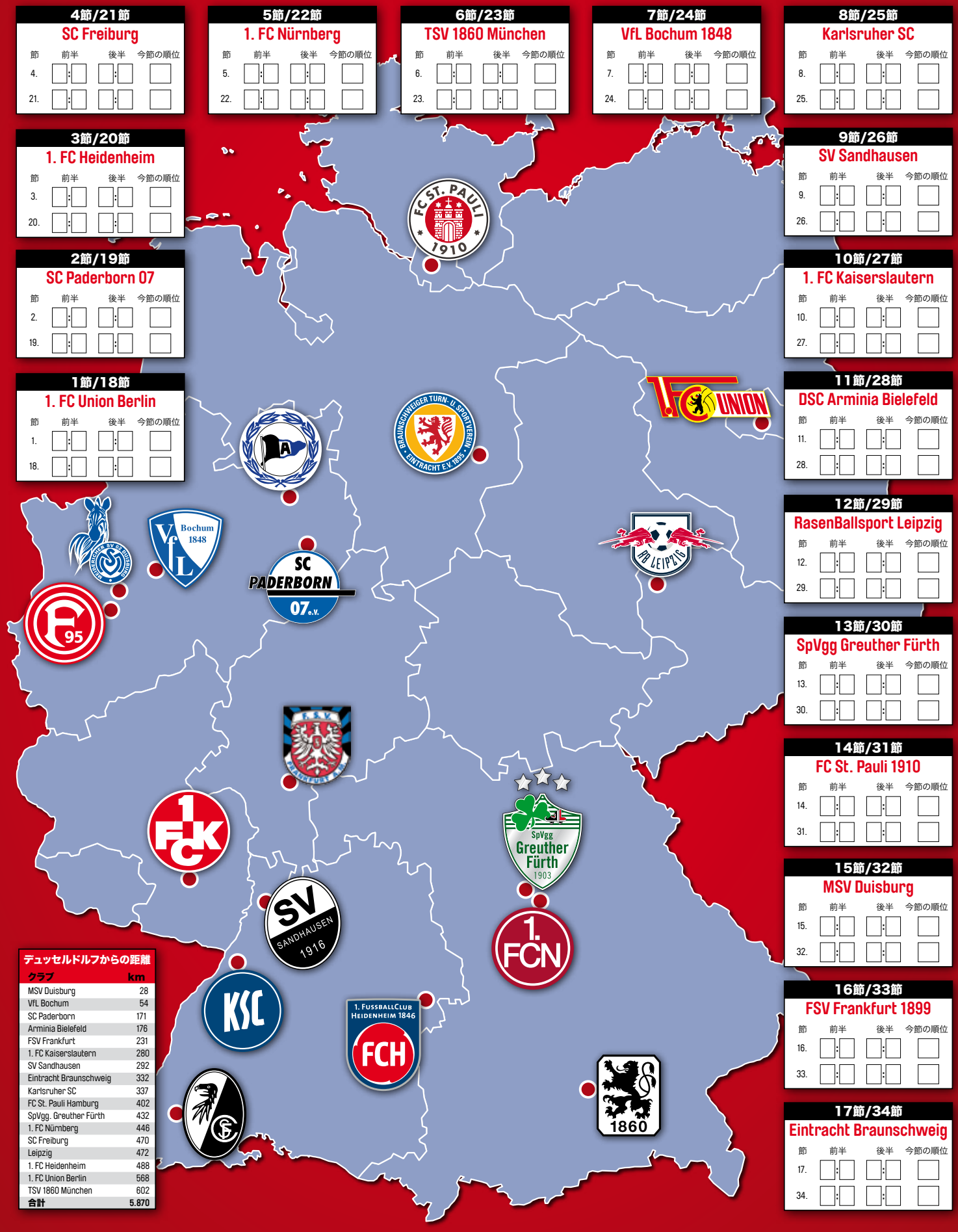
Chefredaktion 編集長:
Gengo Seta (japandesk@f95.de)

Fotos 写真:
Christof Wolff

Layout レイアウト:
Christian Lewandowski
(www.derlewan.de)

Druck 印刷:
Clasen GmbH

ブンデスリーガ2部 2015/16 分布



1節/18節
1. FC Union Berlin

節	前半	後半	今節の順位
1.	:	:	
18.	:	:	

2節/19節
SC Paderborn 07

節	前半	後半	今節の順位
2.	:	:	
19.	:	:	

3節/20節
1. FC Heidenheim

節	前半	後半	今節の順位
3.	:	:	
20.	:	:	

4節/21節
SC Freiburg

節	前半	後半	今節の順位
4.	:	:	
21.	:	:	

5節/22節
1. FC Nürnberg

節	前半	後半	今節の順位
5.	:	:	
22.	:	:	

6節/23節
TSV 1860 München

節	前半	後半	今節の順位
6.	:	:	
23.	:	:	

7節/24節
VfL Bochum 1848

節	前半	後半	今節の順位
7.	:	:	
24.	:	:	

8節/25節
Karlsruher SC

節	前半	後半	今節の順位
8.	:	:	
25.	:	:	

9節/26節
SV Sandhausen

節	前半	後半	今節の順位
9.	:	:	
26.	:	:	

10節/27節
1. FC Kaiserslautern

節	前半	後半	今節の順位
10.	:	:	
27.	:	:	

11節/28節
DSC Arminia Bielefeld

節	前半	後半	今節の順位
11.	:	:	
28.	:	:	

12節/29節
RasenBallsport Leipzig

節	前半	後半	今節の順位
12.	:	:	
29.	:	:	

13節/30節
SpVgg Greuther Fürth

節	前半	後半	今節の順位
13.	:	:	
30.	:	:	

14節/31節
FC St. Pauli 1910

節	前半	後半	今節の順位
14.	:	:	
31.	:	:	

15節/32節
MSV Duisburg

節	前半	後半	今節の順位
15.	:	:	
32.	:	:	

16節/33節
FSV Frankfurt 1899

節	前半	後半	今節の順位
16.	:	:	
33.	:	:	

17節/34節
Eintracht Braunschweig

節	前半	後半	今節の順位
17.	:	:	
34.	:	:	

デュッセルドルフからの距離

クラブ	km
MSV Duisburg	28
VfL Bochum	54
SC Paderborn	171
Arminia Bielefeld	176
FSV Frankfurt	231
1. FC Kaiserslautern	280
SV Sandhausen	292
Eintracht Braunschweig	332
Karlsruher SC	337
FC St. Pauli Hamburg	402
SpVgg. Greuther Fürth	432
1. FC Nürnberg	446
SC Freiburg	470
Leipzig	472
1. FC Heidenheim	488
1. FC Union Berlin	568
TSV 1860 München	602
合計	5.870

多くの好機を演出するも、結果に繋がらず

Starke Ansätze noch nicht belohnt

ブンデスリーガ2部の新シーズンが開幕し、まずはアウェーでウニオン・ベルリンと1-1の激闘を演じたフォルトゥナ。第2節は3万人を超える観客が詰め掛けたホーム開幕戦で、1部から降格してきたSCパダボルンと激突した。試合はマティス・ボリーが幸先良く開始2分に先制点を奪うも、後半に2失点してしまう。その後は同点ゴールを目指して全員攻撃を仕掛けるも追撃かなわず、悔しい逆転負けを喫することとなった。

待ちに待った新シーズンが開幕した。フランク・クラマー新監督にとって最初の公式戦となった開幕戦は、アウェーでウニオン・ベルリンと対戦することに。スターティングメンバーには1部クラブから加入してきた6人のニューフェイスが並び、キックオフを迎えた。ところが試合は開始早々に、フリーキックから先制点奪われてしまう。出鼻をくじかれた形となったが、その後はキャプテンに任命されたカリム・ハゲイを中心に、安定したディフェンスを見せる。そして攻撃面ではセルチャン・サラレアらが好機を演出すると、前線ではディディエ・ヤ・コナンやジョエル・ポーヤンパロが躍動し、次々に相手ゴールに迫る。そして試合終了間際に、途中投入されたイラス・ベブーが左サイドでキープして中央へ折り返すと、ヤ・コナンが僅かなスペースで正確なシュートを放つ。これが相手ゴールへ吸い込まれ、値千金の同点ゴールに。この魂のこもった得点により、フォルトゥナは初戦を引き分けることとなった。

ホーム開幕戦となった第2節SCパダボルン戦は、ESPRITアリーナに3万人が詰め掛け、最高の舞台でキックオフを迎える。すると試合は前節同様、開始早々に動いたが、今回はフォルトゥナがリードを奪うことに成功する。ルーカス・シュミッツの折り返しにマティス・ボリーが中央で合わせると、これが見事にゴールイン。その後も決定機を作り続けるフォルトゥナだったが、それらを決めきれないと、徐々に流れは相手に傾いていく。そして後半早々に同点ゴールを決められると、続けて追加点を奪われ、逆転を許してしまう。前節同様にビハインドを追った展開となると、その後怒涛の攻撃を仕掛けるも、最後の一歩が足りず。そして試合はそのままタイムアップを迎えてしまった。

開幕からの2試合で勝ち点1のみの獲得となったフォルトゥナだが、選手たちは最後まで諦めないプレーを見せている。それらを今後結果に繋げるために、クラマー監督の手腕に期待が掛かる。

試合日程(前期ホームのみ)

Der Heimspielplan der Hinrunde 2015/16

*9節以降はまだ正式な日程が決定していないため、詳細はフォルトゥナ日本語HPで確認してください。

フォルトゥナ日本語HP:
japan.f95.de

節	日時	対戦相手
2	08月02日(日)	SC Paderborn 07
4	08月22日(土)	SC Freiburg
6	09月13日(日)	TSV 1860 München
9	10月02-05日	SV Sandhausen
11	10月16-19日	DSC Arminia Bielefeld
13	11月13-16日	SpVgg Greuther Fürth
15	11月20-23日	MSV Duisburg
17	12月04-07日	Eintracht Braunschweig

カリム・ハグイ
3 / KARIM HAGGUI

カリム・ハグイ Karim Haggui

今季、VfBシュツットガルトからやってきた元チュニジア代表DFハグイは、そのリーダーシップを評価され、今季の新キャプテンに任命された。自身初となる2部リーグでの戦いに向けて、その決意を語ってもらった。

君は2006年からドイツの3つの1部クラブ(レヴァークーゼン、ハノーファー、シュツットガルト)でプレーしてきたけど、ブンデスリーガでの自身のキャリアをどう思っている？

これまで9年間に渡ってブンデスリーガ1部でプレーをしてきたが、ドイツサッカーのレベルは非常に高く、素晴らしい環境でキャリアを積んでくることが出来たと思っている。もちろん試合に出られない苦しい時期もあったが、それも含めて満足しているよ。過去には他の国のクラブからのオファーもあったけど、ドイツでの生活やプレーに満足していたから、他の国への移籍は考えなかったね。

ここへ移籍してくる前のフォルトゥナのイメージは？

このクラブはドイツ国内でも伝統のある有名なクラブだ。僕がハノーファーでプレーしていたときに1部で対戦した経験があるけど、素晴らしいスタジアムとファンが非常に印象的だったよ。今は2部所属クラブだけど、1部の下位クラブらとフォルトゥナのような2部の上位クラブらを比較すれば、そんなに大きな差はないと常々思っていたよ。

フォルトゥナに移籍してきた大きな要因はなんだったのかな？

今季は2部でのプレーとなるけど、個人的にはしっかりと試合に出場し、再びチャンスを掴み取りたい。そしてまた1部の舞台で戦えればと思っているよ。それにフォルトゥナは将来的にも大きな可能性を秘めていると感じているからかな。

2012年を最後に母国の代表チームからは引退しているけど？

僕はチュニジアの代表として、約10年に渡って合計86試合に出場してきた。その間にはアフリカチャンピオンにもなったし、W杯出場も果たした。でもどこかで新しい世代のために身を引く必要があったし、その結果、母国ではまた新しい若い選手たちが成長してきている。チュニジアのために十分貢献してきたという思いはあるし、だからこそ今は、所属クラブでの仕事に集中していきたいと思っているよ。

これまでにハノーファーでは酒井宏樹選手(ヒロキ)と、またシュツットガルトでは酒井高徳選手(ゴウトク)と一緒にプレーしているけど、日本人選手への特別な思いは？

ヒロキもゴウトクも選手としても能力が高いし、素晴らしいパーソナリティを持っていた。ヒロキとは今もメールのやり取りなどをしているよ。僕も外国人選手として長年ドイツでプレーをしてきたけど、彼らを含めた日本人選手たちのクオリティは非常に高いと思うね。この15年くらいの日本サッカーの成長は著しいけど、彼らを見ていればそれにも納得出来るし、同じ外国人プレーヤーとしてリスペクトしているよ。

過去に日本に行ったことはある？何か日本文化で知っていることは？

日本には行ったことはないけど、日本代表と対戦した経験はあるよ。当時もナカタ(中田英寿選手)やオノ(小野伸二選手)など、非常に優れた選手たちがいたね。それから僕は日本食が大好きなんだ。特にドバイの高級日本食レストランで寿司を食べて以来、寿司の大ファンだよ。

いつか日本でプレーすることに興味はある？

友人のカカウ(元セレッソ大阪)からも、日本は素晴らしい国だと聞いているよ。僕はアフリカ出身だし、フランスでもプレーしていたので、かつてフランスクラブやアルジェリア代表を率いていた現日本代表ハリルホジッチ監督もよく知っている。いつか縁があったらいいよね。

最後にフォルトゥナの日本人ファンへ一言。

僕は日本人や日本の文化をとてもリスペクトしているし、そんな皆さんを少しでも多く僕たちのアリーナで見ることが出来れば嬉しいね。そして一緒に良いシーズンを過ごせればと思っているよ。

Karim Haggui

- **背番号:** 3
- **生年月日:** 1984年01月20日
- **身長:** 190 cm
- **体重:** 86 kg
- **国籍:** チュニジア/ドイツ
- **加入年:** 2015年
- **出身地:** カスリーヌ
- **現住地:** デュッセルドルフ

FORTUNA

➡ **最前列、左から右へ:** Ihlas Bebou, Julian Koch, Mathis Bolly, Oliver Fink, Tugrul Erat, Christian Strohdiek, Karim Haggui, Adam

➡ **2列目、左から右へ:** Mannschaftsbetreuer Oliver Paashaus, Mannschaftsbetreuer Aleksandar Spengler, Physiotherapeut Th
Mannschaftsarzt Dr. Ulrich Keil, Mannschaftsarzt Dr. Ulf Blecker, Torwarttrainer Simon Jentzsch, Athle

➡ **3列目、左から右へ:** Didier Ya Konan, Kaan Akca, Julian Schauerte, Michael Liendl, Michael Rensing, Tim Wiesner, Lars Unne

➡ **撮影不参加選手:** Kevin Akpoguma, Christopher Avevor, Joel Pohjanpalo, Mike van Duinen, Marcel Sobottka.

DÜSSELDORF

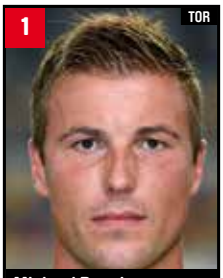
SAISON 2015/16

n Bodzek, Lukas Schmitz, Axel Bellinghausen.

homas Gucek, Physiotherapeut Marcel Verstappen, Physiotherapeut Bernd Restle, Physiotherapeut Carsten Fiedler,
etiktrainer Florian Klausner, Co-Trainer Peter Hermann, Cheftrainer Frank Kramer.

rstall, Christian Gartner, Sercan Sararer, Fabian Holthaus, Sergio da Silva Pinto.

FORTUNA DÜSSELDORF


1 TOR
Michael Rensing
→ 14.05.1984

19 TOR
Lars Unnerstall
→ 20.07.1990

38 TOR
Tim Wiesner
→ 21.11.1996

3 ABW
Karim Haggui
→ 20.01.1984

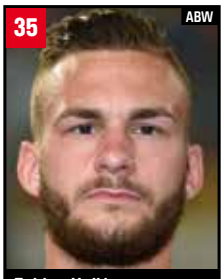
4 ABW
Julian Schauerte
→ 02.04.1988

5 ABW
Christopher Avevor
→ 11.02.1992

6 ABW
Kevin Akpoguma
→ 19.04.1995

15 ABW
Lukas Schmitz
→ 13.10.1988

34 ABW
Christian Strohdiek
→ 22.01.1988


35 ABW
Fabian Holthaus
→ 17.01.1995

2 MIT
Julian Koch
→ 11.11.1990

7 MIT
Oliver Fink
→ 06.06.1982

8 MIT
Sergio da Silva Pinto
→ 16.10.1980

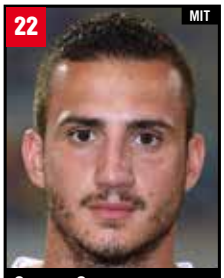
10 MIT
Michael Liendl
→ 25.10.1985

11 MIT
Axel Bellinghausen
→ 17.05.1983

13 MIT
Adam Bodzek
→ 07.09.1985

14 MIT
Kaan Akca
→ 21.02.1994

21 MIT
Christian Gartner
→ 03.04.1994


22 MIT
Sercan Sararer
→ 27.11.1989

25 MIT
Tugrul Erat
→ 17.06.1992

31 MIT
Marcel Sobottka
→ 25.04.1994

9 ANG
Mike van Duinen
→ 06.11.1991

18 ANG
Mathis Bolly
→ 14.11.1990

20 ANG
Joel Pohjanpalo
→ 13.09.1994

33 ANG
Didier Ya Konan
→ 22.05.1984

37 ANG
Ihlas Bebou
→ 23.04.1994

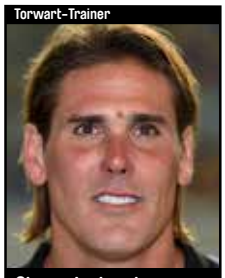
Der 12. Mann - Die Fans
→ 05.05.1895

Sportdirektor
Rachid Azzouzi
→ 10.01.1971

SAISON 2015/16

Cheftrainer
Frank Kramer
03.05.1972

Co-Trainer
Peter Hermann
22.03.1952


Torwart-Trainer
Simon Jentzsch
04.05.1976

Athletiktrainer
Florian Klausner
06.08.1981

Sportpsychologischer Coach
Axel Zehle
21.04.1975

Physiotherapeut
Carsten Fiedler
18.02.1966

Physiotherapeut
Bernd Restle
11.09.1954

Physiotherapeut
Thomas Gucek
12.04.1983

Physiotherapeut
Marcel Verstappen
20.02.1983

Mannschaftsarzt
Dr. med. Ulf Blecker
02.03.1963

Mannschaftsarzt
Dr. med. Ulrich Keil
27.04.1957

Mannschaftsarzt
Dr. med. Thomas Wieczorek
14.12.1970

Mannschaftsbetreuer
Aleksandar Spengler
06.10.1951

Mannschaftsbetreuerin
Marita Spengler
26.06.1950

Mannschaftsbetreuer
Oliver Paashaus
19.11.1974

トップチームメンバー

ゴールキーパー

1	Michael Rensing	14.05.1984
19	Lars Unnerstall	20.07.1990
38	Tim Wiesner	21.11.1996

ディフェンダー

3	Karim Haggui	20.01.1984
4	Julian Schauerte	02.04.1988
5	Christopher Avevor	11.02.1992
6	Kevin Akpoguma	19.04.1995
15	Lukas Schmitz	13.10.1988
34	Christian Strohdiek	22.01.1988
35	Fabian Holthaus	17.01.1995

ミットフィルダー

2	Julian Koch	11.11.1990
7	Oliver Fink	06.06.1982
8	Sergio da Silva Pinto	16.10.1980
10	Michael Liendl	25.10.1985
11	Axel Bellinghausen	17.05.1983
13	Adam Bodzek	07.09.1985
14	Kaan Akca	21.02.1994
21	Christian Gartner	03.04.1994
22	Sercan Sararer	27.11.1989
25	Tugrul Erat	17.06.1992
31	Marcel Sobottka	25.04.1994

フォワード

9	Mike van Duinen	06.11.1991
18	Mathis Bolly	14.11.1990
20	Joel Pohjanpalo	13.09.1994
33	Didier Ya Konan	22.05.1984
37	Ihlas Bebou	23.04.1994

監督

	Frank Kramer	03.05.1972

新加入選手 / 移籍選手

新加入選手: **Kevin Akpoguma** (TSG Hoffenheim, ausgeliehen), **Kaan Akca** (eigene U23), **Tim Wiesner** (eigene U19), **Christian Strohdiek** (SC Paderborn), **Sercan Sararer** (VfB Stuttgart), **Julian Koch** (FC St. Pauli), **Fabian Holthaus** (VfL Bochum), **Karim Haggui** (VfB Stuttgart), **Didier Ya Konan** (Hannover 96), **Mike van Duinen** (ADO Den Haag), **Marcel Sobottka** (FC Schalke 04). / 移籍選手: **Andreas Lambertz** (Dynamo Dresden), **Charlison Benschop** (Hannover 96), **Dustin Bomheuer** (MSV Duisburg), **Erwin Hoffer** (Karlsruher SC), **Robin Heller** (Rot-Weiß Essen), **Heinrich Schmidtgal** (FSV Frankfurt), **Ben Halloran** (1.FC Heidenheim), **Bruno Soares** (Qairat Almaty), **Jonathan Tah** (Hamburger SV, war ausgeliehen).

シーズンオープンデー 2015/16

Saisoneröffnung 2015/16

2015/16シーズン開幕まで1週間と迫った7月中旬の週末、フォルトゥナは電力会社シュタットヴェルケ・デュッセルドルフの協賛を得て、シーズンオープンデー“フォルトゥナ・トリプル”を開催した。テストマッチ、ファンイベント、ファミリーデーの3部構成で行なわれたこのイベントは、天気にも恵まれて大盛況となった。

F95 4-3 Ipswich Town FC

まずは7月17日(金)、“フォルトゥナ・トリプル“の第1部として、1週間後に迫ったブンデスリーガ2部開幕に向けて、イングランド2部リーグ所属のイプスウィッチタウンFCをパウル・ヤネス・スタジアムに迎え、最後のテストマッチを行なったクラマー監督。5.700人が見守ったこの試合は、両チーム共に点の取り合いとなったが、フォルトゥナが4-3の逆転勝利を収めた。しかし、前半に多くの決定機を作ることが出来ていただけに、「ゴール前での精度を上げなくてはいけない(クラマー監督談)」と、更なる改善を確認する機会となった。また、このテストマッチの後にシュタールヴェルクで行なわれた第2部のファンイベントには、試合を終えた両チームの選手たちも出席し、イングランド

offset cmyk dtp proof schmuckfarben fünf+lack FSC illustrator photoshop scannen bogen prepress kreuzbruch falzen nuten einfarbig indesign vierfarbig kleben quark klimaneutral retusche klammern ctp andruck zickzackfalz digitaldruck

CLASEN GmbH
ihr printmedienpartner in düsseldorf

Geschäftsführung: Michael Klein & Achim Krause

spielberger weg 66 • 40474 düsseldorf • fon 0211-447290-0 • fax 0211-447290-60 • mail@druckerei-clasen.de
Ihr Nr. 1-Partner für Werbeagenturen + Industriekunden

からのゲストらも含めた1.500人のファンらと共に、夜遅くまで歓談を楽しんだ。

そして第3部は、07月19日(日)にESPRITアリーナ横で開催されたファミリーデー。家族向けの多くのアトラクションが用意され、10.000人を超える家族連れのファンが来場し、会場は大盛況に。選手たちはアリーナ内での公開練習、ステージ上での新チーム紹介を行なった後、会場内の様々なアトラクションのブースに散らばり、サインや写真撮影に応じるなど、ファンとの交流を楽しんだ。そして全員が参加した大サイン会ではファンが4時間に及ぶ長蛇の列を作ったが、選手たちは終始笑顔で対応し、参加したファンすべてがサインと笑顔いっぱいで会場をあとにした。

2015 キャンプリポート

2015/16シーズン開幕に向けて06月20日に始動したフランク・クラマー新監督率いるフォルトゥナは、まずは6月末に北海に浮かぶ島ランゲオークで6日間の1次キャンプを行った。そして代表チームの活動などで特別休暇を与えられていた選手たちも合流した07月06日からは、今年で4回目となるオーストリアのマリア・アルムでの2次キャンプを行い、3試合のテストマッチを含む充実したトレーニングを実施した。

1次キャンプ
ランゲオーク
1. Trainingslager auf Langeoog

フォルトゥナの休暇が終了し、新たな挑戦がスタートを切った。新シーズンの指揮を執るフランク・クラマー監督は、自身を含む選手同士の関係性を高めることも目的とし、チーム始動と共に一次キャンプへと向かった。キャンプ地となったランゲオークでは、地元クラブとのテストマッチも行なったが、選手のベース作りに重点が置かれることとなった。

なおこのキャンプ後に、6月中に代表チームで活動をしていたケヴィン・アクポグマ(ドイツU20代表)とジョエル・ポーヤンパロ(フィンランド代表)は特別休暇を与えられることとなった一方、ハノーファーから新加入が決定したコートジボアール代表FWのディディエ・ヤ・コナンが最終日に合流し、大きな注目を集めることとなった。

2次キャンプ
マリア・アルム
2. Trainingslager in Maria Alm

負傷のため不参加となったティム・ヴィースナーとカーン・アクチャを除くすべての選手が参加した2次キャンプは、アルペンの山々を眺めるオーストリアのマリア・アルムで実施された。ハードなトレーニングはもちろんのこと、多くのファンが同行したこのキャンプでは、フォルトゥナがファンを招待し、選手スタッフら全員との交流を目的としたBBQパーティーなども開催された。

また、チェコ1部のFKプジーブラム、チャンピオンズリーグに出場する強豪ディナモ・キエフ(ウクライナ1部)、そしてオランダの名門フェイエノールト・ロッテルダム(ヨーロッパリーグ出場)とそれぞれテストマッチを行なったクラマー監督は、結果こそ3戦3敗となったものの、チーム全体の出来には一定の評価を与え、9日間に及ぶトレーニングキャンプを終了した。

BREATHAIR®

Innovative Cushion Material

Lena Kotsuki, the successfull dancer, uses BREATHAIR®...

...for

Teaching

...for

Stretching

...for

Dancing

TOYOBO TOYOBO Europe GmbH

HITACHI
Inspire the Next

未来を生きる子どもに、
どんな世界を贈れるだろう。

私たちの子どもが、そして、その子どもたちがいつまでも、
昨日よりもっといい世界で目覚めることができたら。そんな未来を想像してみませんか。
世界中のいたるところで、豊かな水とクリーンエネルギーがあふれ、
道路は渋滞することなく、誰もが一人ひとりに合った医療を受けられる。
日立は、それをけっして夢ではなく、社会イノベーションでかなえる未来と考えています。
すでに動き出しているのは、電力や水や交通などの異なるインフラをＩＴでつなぐことで、
資源のムダをなくし、社会状況の変化にも柔軟に対応して進化し続けるシステムづくり。
これも、世界をより豊かにするための取り組みの一つです。
私たちが想像できる暮らしは、きっと、実現できるはず。
未来への、かけがえのない贈り物をしたいのです。

それが、日立の社会イノベーション。

social-innovation.hitachi.com

SOCIAL INNOVATION
IT'S OUR FUTURE